

機関誌編集委員会

委員長：岡崎 睦

委員：朝村 真一、石川 浩三、稲川 喜一、今井 啓道、漆館 聡志、
戎谷 昭吾、小川 令、柏 克彦、楠原 廣久、河野 太郎、
小室 裕造、澤泉 雅之、島田 賢一、関堂 充、副島 一孝、
高成 啓介、武田 啓、田中 克己、内藤 素子、中川 雅裕、
橋川 和信、林 明照、深水 秀一、藤岡 正樹、古川 洋志、
三川 信之、村上 正洋、元村 尚嗣、森 弘樹、森本 尚樹、
安田 浩、矢野 浩規、吉村浩太郎、四ツ柳高敏

特任編集委員：穂山 雅子

開催年月日：①平成 27 年 4 月 9 日、②平成 27 年 10 月 8 日

以下メール編集委員会

平成 27 年 12 月 14 日、12 月 15 日、12 月 21 日、

平成 28 年 1 月 28 日、2 月 8 日

活動の概要：1. 投稿論文進捗状況 平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日

①投稿数 98 篇（原著 30、短報 2、症例 63、総説 3）

②掲載決定 54 篇（原著 16、総説 1、症例 37）

③進行中 31 篇（原著 8、症例 21、短報 2）

④待機中 0 篇

⑤却下 3 篇（原著 2、症例 1）

⑥取り下げ 10 篇（原著 4（不備 1）、症例 4（不備 1）、総説 2）

2. 投稿規程改定について

①共著者数の上限を 4 名以内から 8 名以内に変更、誓約書提出の義務化、必要と判断された患者掲載同意書提出の明文化、症例報告以外の英文アブストラクトの構造化、および症例報告の英文アブストラクトの語数の下限を 80 語以上（上限は 150 語以内）と変更することが平成 28 年 2 月 19 日の理事会で承認された。

3. 英語目次の掲載について（PubMed 収載申請対応）

Vol. 36 No. 1 から英語目次の掲載を開始した。

4. 専門医試験関連記事の掲載について

専門医認定委員会ならびに専門医試験問題作成委員会のご協力を得て、専門医試験関連記事を掲載することが平成 28 年 2 月 19 日の理事会で承認され、各委員長に執筆依頼を行った。

5. 平成 27 年度学術奨励賞候補論文として日形会誌 (Vol. 35 No. 1～12)

から 3 篇、JPSHS (Vol. 49 No. 1～No. 6) から 1 篇、計 4 篇（基礎・臨床各 2 篇）を学術委員会へ推薦した。

6. 別刷 PDF データの要求・使用について

『日形会誌』掲載論文筆頭著者からの自著の別刷 PDF データの要求に対し、「個人での使用の範囲に限り」許可することが平成 27 年 10 月 7 日の理事会で承認された。

7. 不正でない多重投稿（掲載不可）2 篇について

PRS-GO 掲載論文を、言語を変えて症例数を増やした内容であると申告の上で投稿された同一著者からの2篇について、「不正でない多重投稿（掲載不可）」としたが、今後、このような論文を受け入れる手続きと条件について検討していくこととなった。

8. 医学文献サービスメディカルオンライン企業向け許諾追加契約について

収載中の総会・学術集会、基礎学術集会抄録について、企業向けに追加契約（全文・一部の提供、複製、譲渡、貸与、送信可能化と公衆送信の権利）の申し入れがあり、平成28年2月19日の理事会で許可することが承認された。